

様式第 1 (第 2 条関係)

(表)

出 店 届 出 書	年 月 日
(宛先)	
出店者 住 所	
屋 号	(フリガナ)
氏 名	
生年月日・性別	
電 話 番 号	
私は、	において、露店等の出店をするに当
たり、下記事項 1 を遵守し、健全な営業に努めること及び下記事項 2 のい	ずれにも該当しないことを誓約した上で届け出をします。
なお、当該誓約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合、下記事	項 1 に反した場合又は下記事項 2 の要件に該当した場合は、出店を拒否又
は出店の停止等をされても異存はありません。また、これにより損害が生	じた場合でも、一切を私の責任とします。
記	
事項 1	
(1) 出店届出書及び出店者個別カードの内容は、変更しないこと。	
(2) 出店者以外の者が営業しないこと。	
(3) 行催事への来客者と紛争し、又は業者間で紛争等を起こさないこと。	
(4) 行催事への来客者に不安感又は嫌悪感を与えるような服装、言語、	態度等をとらないこと。
(5) 営業活動に 18 歳未満の児童及び生徒（定時制高校に通う生徒を除	く。）に従事させないこと。
(6) 出展者個別カードにより届け出た従事者の身分確認を確実にを行い、	当該従事者として届出していない者に従事させないこと。
(7) 法令等に違反するものを販売しないこと。	
(8) 営業時間を厳守すること。	
(9) 営業を終了した後は、清掃、ゴミの処分等を行い、原状回復を確実	に行うこと。
(10) その他市及び主催者の指示に従うこと。	

(裏)

事項 2

- (1) 小牧市暴力団排除条例(平成24年小牧市条例第16号。以下「条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団員であること。
- (2) 条例第2条第1号に規定する暴力団と関係を持ちながら、その組織の威力を背景として暴力的不法行為等を行う者であること。
- (3) 前2号に該当する者(以下「暴力団員等」という。)が、その経営又は運営に実質的に関与していると認められるとき。
- (4) 暴力団の威力又は暴力団員等を利用するものと認められるとき。
- (5) 暴力団若しくは暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等暴力団の維持運営に協力し、又は関与していると認められるとき。
- (6) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
- (7) 事項1に規定する遵守事項を守らなかったとき。
- (8) 暴力団員等から不当要求又は業務妨害等の不当介入等を受けた場合に、市及び警察への通報及び必要な協力を行わなかったとき。
- (9) 暴力的要求行為又は法的責任を超えた不当な要求行為を行ったとき。
- (10) 暴力行為、脅迫等各関係法令に違反する行為を行ったとき。
- (11) その他市又は主催者が健全な行催事の運営に支障があると認められたとき。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。